



令和4年（2022年）が終わりつつあります。

今年1年間の皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

校長 足立 浩

早いもので令和4年（2022年）も間もなく終わりを迎えます。

11月から12月にかけては、サッカーワールドカップで世界中が盛り上りました。本校にはサッカーワークショップの教員がいますが、日本チームが格上の優勝候補であるドイツとスペインに勝利し、予選リーグを突破できたのはどうしてか…と尋ねてみました。「難しいですね」と言いながら次のように答えてくれました。「今大会から交代を5名まで可とした。それにより11人だけでなくチーム力が求められる大会となつた。技術だけではない、またスーパースターがいるわけでもない、全員サッカーフォーメーション選手だけでなく、監督、コーチからシェフに至るまでのスタッフ全員が正に一丸となって同じ目標に向かって力を発揮した結果だと思う。」という話でした。この話を聞きながら、日本チームのマネジメントは学校経営や企業経営につながる内容だと感じました。

また、試合終了後スタジアムを美しく清掃するのは、学校教育で常々指導している「校外学習に出かけたときは、来たときよりも美しくして帰る」ことにつながっていると思いました。日本チームの活躍に元気をもらうとともに、いろんな学びのあったワールドカップ大会でした。

さて、学校の方ですが、お陰様で12月も様々な教育活動を推し進めることができました。全校での「ひつかひか清掃」に加えて、G3（デリー消防署）、G4（スラブ国際トイレ博物館）、G5（マルチスズキ自動車工場）は社会科・総合的な学習の中で校外学習に出かけ、3年ぶりにインドでの見学学習を実施することができました。

PTA活動では12月13日より16日まで古本市をお世話になりました。昨年度はエントランスでの実施でしたが、今年は場所をプールギャラリーとし個人懇談の日程に合わせて実施していただきました。ビフォーアコロナとは状況が異なる中、準備段階から工夫して開催いただいたことに深く感謝申し上げます。

新校舎外側非常階段の工事については、大気汚染対策により一時期ストップしながらもほぼ完成が見えてきました。屋根と壁を付けていただき風雨の吹き込みや雨漏りの心配もなくなることだと思います。

話題は変わりますが、日本漢字能力検定協会による今年の世相を表す漢字は「戦」でした。ロシアのウクライナ侵攻やサッカーワールドカップで日本代表が戦う場面が印象に残っていますが、やはり新型コロナウイルス感染症との戦い（対策）は大きなものだったと思います。本校にとっての今年の漢字は何かと考えたとき、私は「安」「穏」「健」「復」「進」「活」「謝」などが思いつきました。いずれも、コロナ禍を乗り越えて本校が教育活動を前に進めてきた1年をふり返って浮かんだ漢字です。

いよいよ明日24日から冬季休業が始まります。日本では伝統行事を体験する機会が多い年末、年始を迎えます。来る令和5年、2023年はより一層穏やかな1年となることを心より願っています。

皆様も家族団らんの楽しいときを過ごしていただき、どうぞ良いお年をお迎えください。



12月の主な行事を紹介します



ぴっかぴか清掃

12月2日、一年に一度の大掃除「ぴっかぴか清掃」を行いました。通常清掃時間にはできない箇所まで掃除をし、一年分の汚れを落としました。床や壁も美しくなり、気持ちよく令和4年が終わろうとしています。



新校舎の非常階段修復工事

新校舎非常階段の風雨吹込みによる浸食・雨漏り防止のため、9月より進めてきました修復工事が最終段階になりました。屋上屋根や明かり窓、ルーバー窓を設置し、安全な学校生活を送ることができます。工事施工にはSMCC様にご苦労いただきました。ありがとうございました。



全校大縄跳び

児童生徒が体を動かす楽しさを味わい積極的に運動に取り組むきっかけとなるよう、保健体育委員会が後期体力向上週間を設定しました。12月12日に全校練習を行い、19日の週に、縦割り班ごとに取り組みました。中学生が小学低学年の世話をしっかりとしてくれる姿はとても微笑ましいものでした。



G4 校外学習（トイレミュージアム）

15日デリー市内のスラブ国際トイレ博物館に見学に行きました。学習の中では先月10日、日本の「TOTO ミュージアム」様とインターネットを通したオンライン学習を行い、水の利用についての理解を深めていきました。博物館ではトイレの歴史や水の利用について興味を持って学ぶことができました。



G5 校外学習 (MARUTI SUZUKI)

20日に、5年生がハリヤナ州マネサールの「マルチスズキ社」の自動車工場見学に行きました。社会科学習「自動車工業」の総復習として大変有意義な活動になりました。

先だって15日には会社の方が出前授業として、自動車工業に関する講義を、楽しい話を織り交ぜながら分かりやすくしていただきました。工場では実際の自動車製造の様子を児童は真剣に見入っていました。



職員による読み聞かせ

12月20日と21日、後期読書週間の取り組みとして、職員による読み聞かせを行いました。小中一貫制度を生かし、小学部と中学部の先生が学部を超えて読み聞かせをしました。児童生徒は、先生が選んだお薦めの本の紹介に関心をもち、しっかりと話を聞いていました。



PTA 古本市にご協力いただき ありがとうございました

12月13日から16日まで PTA 主催の古本市が行われました。今回はデリー日本人会様からも寄贈本がありました。企画運営にあたっていただいた PTA の皆様、ありがとうございました。収益金の4990ルピーは本校の教育活動に役立てさせていただきます。



◆児童生徒在籍者数（12月23日現在）

	男子	女子	計
小1年	10	13	23
小2年	7	10	17
小3年	7	10	17
小4年	8	18	26
小5年	12	12	24
小6年	6	7	13
中1年	9	4	13
中2年	7	11	18
中3年	7	5	12
スーリヤ	0	1	1
計	73	91	164